

富田町ができるまで（富田村・富田町年表）

明治														
明治初 1868	明治2 1869	明治4 1871		明治5 1872		明治9 1876	明治11 1878		明治17 1884	明治22 1889	明治24 1891	明治28 1895	明治29 1896	
変遷	尾張藩	名古屋藩	名古屋県		第6大区第22小区		第6区	海東郡						
		6月	7月	11月	4月	11月	8月	7月	12月	6月3日	10月1日	10月28日	5月	9月4日 ～11日
県		名古屋藩に	名古屋県に	併犬山県と合	称愛知県に改	規愛併額模知。田に県現との同								
郡				2第26小区に第			第6区に	海東郡に	「編成法」施行。郡区町村に施					
市町村									服部村・松下村が合併して「正治村」に	併江松村が納屋山新田を		「町村制」施行。富田地区内は4ヶ村に統合		
出来事		6月	7月	11月	4月	11月	8月	7月	12月	6月3日	10月1日	10月28日	5月	9月4日 ～11日
										170m決壊 庄内川長須賀で、堤防が		濃尾大地震 ・戸田学校校舎全壊 ・万場学校校舎全倒	関西鉄道会社線が開通。 富田地域内には駅は設置されず	大水害。鎌須賀堤防が決壊し、大きな被害（庄内川全体で11箇所が破堤）

			大正				昭和						
明治39 1906	明治42 1909	大正元年 1912	大正2 1913		大正7 1918	大正12 1923	昭和2 1927	昭和3 1928	昭和4 1929	昭和9 1934	昭和13 1938	昭和19 1944	

愛知県

海部郡

7月1日	7月1日	11月16日	7月1日	10月	10月22日	6月11日	4月	10月	2月	12月	5月	3月	6月26日	1月31日	2月1日	2月17日
			海東郡・海西郡が合併して「海部郡」に													
生（富田村誕生） 4ヶ村を統合し富田村に改称															生富田町誕生	
7月1日	7月1日	11月16日	7月1日	10月	10月22日	6月11日	4月	10月	2月	12月	5月	3月	6月26日	1月31日	2月1日	2月18日
	戸田・風岡小七宅（桜味酩へ）で初めて電話が敷設される	戸田に初めて電灯がつく		富田高等小学校移転をめぐつて、村内が紛糾。反対派住民300余名が役場に殺到し、津島警察より警官約30名が出動・警戒。	富田高等小学校、現在地（富田中学校）へ移転落成	戸田に、公設消防組織を設置	名古屋-津島間の県道（中一色）が完成	村役場を新築移転（戸田字吉番屋敷十二番地）	名古屋-蟹江（戸田経由）間の県道が完工	万場大橋完成	伊勢電気鉄道が線路敷設のため測量に着手	第1号国道竣工（初の国道貫通）	私鉄線が開通。戸田駅・伏屋駅が設置される	富田村議会で町政施行を上程可決。愛知県は申請を直ちに認可		第1回町議会を召集